

市町村の乳・子宮頸がん検診の状況

山梨県 健康増進課がん対策推進担当

プロセス指標とは

市町村の行うがん検診の各プロセス（対象者への受診勧奨、スクリーニング、要精検者への精密検査受診勧奨、精密検査の精度、事業評価）が適切に行われているか評価するための指標。

各市町村別のプロセス指標値については、参考資料1を参照。

1 乳がん検診 プロセス指標の状況

1 R4年度 受診率・受診者数

- ・受診率は、全国平均より高いものの減少傾向。
- ・受診者数は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い大きく減少したR2年度と比較して増加しているものの、R1年度には及ばない。

2 R3年度 精検受診率等

【要精検率】

- ・許容値の範囲内である。

【精検受診率・未受診率・未把握率】

- ・いずれも、県目標値に達しないものの許容値の範囲内である。

【がん発見率・陽性反応適中度】

- ・がん発見率は許容値より低い。
- ・陽性反応的中度は許容値より高く、前年度の全国値とほぼ同じ。

<乳がん検診 各プロセス指標値の年度推移（国と県の比較）>

（許容値の範囲外は赤字）
（網掛けは県の調査による速報値）

県目標値 許容値	60.0 以上		受診者数 県	11.0 以下		90.0 以上 80.0 以上		5.0 以下 10.0 以下		5.0 以下 10.0 以下		0.23 以上		2.5 以上	
	受診率(%)※1 国	県		要精検率(%) 国	県	精検受診率(%) 国	県	未受診率(%) 国	県	未把握率(%) 国	県	がん発見率(%) 国	県	陽性反応適中度(%) 国	県
H30	17.2	25.2	26,897	6.3	3.7	89.2	86.1	2.9	7.3	7.9	6.5	0.32	0.22	5.1	6.0
R1	17.0	24.8	25,384	6.0	3.5	89.6	84.7	3.0	8.6	7.4	6.7	0.31	0.20	5.2	5.7
R2	15.6	22.8	20,044	6.0	3.6	90.1	83.3	2.8	4.0	7.1	12.7	0.33	0.16	5.4	4.5
R3	15.4	22.1	21,909		3.6		85.1		7.0		7.9		0.20		5.5
R4		22.7	21,732												

※1 受診率は、「(当該年度と前年度の受診者の合計 - 2年連続受診者数) / 当該年度の対象者数」で算出される。また、計数が不詳の市町村を除いた値。

2 子宮頸がん検診 プロセス指標の状況

1 R4年度 受診率

- ・R3年度から全市町村において指針に基づく年齢、間隔での検診が実施(統一運用の開始)されたことにより、受診者数は減少しているが、2年連続受診者数が減少し受診率は同水準で推移している。

2 R3年度 精検受診率等

【要精検率】

- ・許容値を0.1%超えている。

【精検受診率・未受診率・未把握率】

- ・精検受診率が許容値を超え、大きく改善するとともに、未把握率も大きく減少し許容値に近づいている。(R3からの統一運用開始により効果)

【がん発見率・陽性反応適中度】

- ・いずれも許容値を下回っている。

<子宮頸がん検診 各プロセス指標値の年度推移 (国と県の比較)> (許容値の範囲外は赤字) (網掛けは県の調査による速報値)

県目標値 許容値	60.0 以上		受診者数 県	1.4 以下		90.0 以上 70.0 以上		5.0 以下 20.0 以下		5.0 以下 10.0 以下		0.05 以上		4.0 以上		
	受診率(%)※1 国	県		要精検率(%) 国	県	精検受診率(%) 国	県	未受診率(%) 国	県	未把握率(%) 国	県	がん発見率(%) 国	県	陽性反応適中度(%) 国	県	
	H30	16.0	19.7	34,091	2.1	1.5	75.5	67.8	6.6	12.1	17.9	20.2	0.03	0.02	1.3	1.2
	R1	15.7	19.3	30,293	2.2	1.5	74.8	60.3	6.4	11.4	18.9	28.3	0.02	0.01	1.1	0.7
	R2	15.2	18.5	28,369	2.3	1.6	76.6	73.0	5.8	3.6	17.6	23.4	0.03	0.02	1.1	0.9
	R3	15.4	19.3	22,905		1.5		83.0		5.1		11.9		0.02		1.6
	R4		19.0	24,377												

※1 受診率は、「(当該年度と前年度の受診者の合計 - 2年連続受診者数) / 当該年度の対象者数」で算出される。また、計数が不詳の市町村を除いた値。